

山の本 5月

『Yama-kei classics』 入りました!

語り継がれる山の名著には、時を越えて与えてくれる感動があります。

国内外の話題作のなかから厳選し、新解釈による編集で再びその感動をよみがえらせます。(山と溪谷社 HP より)

『雪山・藪山』 川崎 精雄著 291.0/カ/

『ミニヤコンカ奇跡の生還』 松田 宏也著 786.1/マ/

『マッターホルン北壁』 小西 政継著 293.4/コ/

『星と嵐』 ガストン・レビュファ著 293.4/レ/

『ナンガ・バルバート単独行』 ラインホルト・メスナー著 292.5/メ/

『新編・風雪のビヴァーク』 松濤 明著 786.1/マ/

『新編・白い蜘蛛』 ハインリッヒ・ハラ著 293.4/ハ/

『処女峰アンナプルナ』 モーリス・エルゾーグ著 282.5/エ/

『ザイルを結ぶとき』 奥山 章著 786.1/オ/

『狼は帰らず』 佐瀬 稔著 786.1/サ/